

Biostime International (1112 HK)

中国 / 食品&飲料 / 企業レポート

2014年4月1日

20%を越す安定的な伸び

- 原料ならびに品質管理の向上のための垂直統合
- 新ブランドは顧客の特定の需要に狙いを定めている
- Mama100 会員向けプロモーションは売り上げ増の重要な牽引役
- 積極的に販売網を拡大



予想の修正 (%)

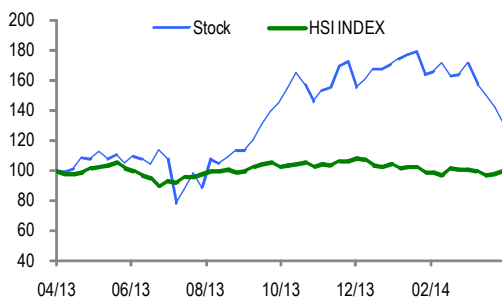
12月31日決算	13年度 予想	14年度 予想	15年度 予想
売上高の変更	N.A.	N.A.	N.A.
純利益の変更	N.A.	N.A.	N.A.
EPSの変更	N.A.	N.A.	N.A.

主な銘柄データ

52週間の高値/安値	75 / 29,378HKドル
30日間の1日当りの 平均出来高	1.64 Mn
発行済み株式数	602.29 Mn
時価総額	32,042.04 Mn

主要株主 Biostime Pharmaceuticals (75%)

株価パフォーマンス



主要財務データ

12月31日決算	11年度	12年度	13年度	14年度 予想
売上高(100万人民元)	2,189	3,382	4,561	6,054
伸び率(%)	77.5	54.5	34.9	32.7
純利益(100万人民元)	527	743	821	1,218
伸び率(%)	98.5	40.9	10.4	48.4
EPS(人民元)	0.880	1.240	1.370	1.993
伸び率(%)	51.7	40.9	10.5	45.5
PER(x)	49.5	34.4	30.3	21.1
PBR(x)	3.4	5.0	9.9	8.2
イールド(%)	0.8	1.2	2.2	3.2

出典: Bloomberg コンセンサス予想

最新情報

13年度の売上高ならびに純利益はそれぞれ34.9%増の45億6,000万人民元、10.4%増の8億2,070万人民元になった。

手がかり材料

原料ならびに品質管理の向上のための垂直統合 同社は、ISMの株式の20%を取得した。これにより、2015年と2016年に見込まれる数量全体のそれぞれ44%、38%に相当する年間1万5,000トン、1万8,000トンの原料供給を確保できる見込みである。

売上げを増やすために新製品を多様化 新ブランドの“Admili”は顧客の特定の需要を満たし、4ヵ月間の売上高は3億4,800万人民元に達した。“Admili”の新シリアルは四線級/五線級都市の高級市場向けに200人民元を下回る価格で発売される見込みである。

Mama100 会員向けプロモーションが引続き重要な牽引役 Mama100における新アプリならびにWeixinのアカウント、それに積極的なマーケティング活動により、複数の製品の一括販売が更に促進され、売上げが増加している。

数量の伸びを支えるために販売網を積極的に拡大 赤ちゃん専門店、スーパーマーケット、VIP薬局の数を14年度にはそれぞれ17,000店舗、6,000店舗、2,000店舗に増やし、売上げに占める比率をそれぞれ67.9%、25.6%、6.5%にすることを目標にしている。新規に立ち上げたO2O販売チャネルによる売り上げはBiostimeの13年度9月以降の総売上の9%を占め、14年度下半期には同比率が10%に達する見込みである。

バリュエーション

独占禁止法違反に対する罰金を除いたコアの純利益は32%増の9億8,400万人民元になった。また、14年度の20%増収という経営陣のガイドラインを基準にした場合、同社の14年度ならびに15年度の純利益はそれぞれ33%増の11億人民元、27%増の14億人民元になり、それは14年度ならびに15年度の予想PERでそれぞれ22倍、18倍に相当し、同社の過去の平均バリュエーションを少し上回り、同業他社とほぼ同じになる。

当社の見方

当社は、一人っ子政策の緩和を背景に、Biostimeの良好なファンダメンタルズ、川上管理の向上、幅広い販売網を考慮した上で、同社の独占禁止法違反捜査ならびに前期の増益率の低下の悪影響は最近の株価下落により既に織り込まれた可能性があると考えている。

免責条項: 本資料は、情報の提供のみを目的としたものであり、有価証券の売買の推奨を意図したものではありません。コアパシフィック山一インターナショナル(香港)は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。本資料は、信頼に足ると考えられる情報源を基にしておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料内で示す内容は予告なく変わる場合があります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。コアパシフィック山一インターナショナル(香港)またはコアパシフィックグループの企業、同グループに関係ある個人は、本資料の使用または本資料への信頼に起因するいかなる法的責任も負いません。当資料の一切の権利はコアパシフィック山一インターナショナル(香港)に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則(平 14.1.25)に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。